

行政サービスの Digital Transformation

竹内ゼミ
飯野貴斗
経営学科 4年

要旨

人間社会のあらゆる要素がデジタル化され、デジタル技術により新たな価値を創出するデジタル・トランスフォーメーション(DX: Digital Transformation)という概念に注目が集まっている。行政の分野では、国や地方公共団体により行政サービスのデジタル化が進められており、行政におけるDXは重要課題となっている。そこで本研究では、地方公共団体(地方自治体ともいう)における行政サービスのDXが達成されるためにはどのような要件を満たす必要があるのかについて、経済産業省の『DXレポート2 中間取りまとめ(概要)』のDXの概念と総務省の『自治体DX全体手順書』のDX実施の手順を用いて考察した。その結果、自治体におけるDXの達成には、全体方針の決定やIT人材の確保などソフトな要素と業務のデジタルイゼーションやデジタルライゼーションを行うというハードな要素を満たす必要があり、これらが行政サービスのDXが達成されるための要件となっているということが明らかになった。